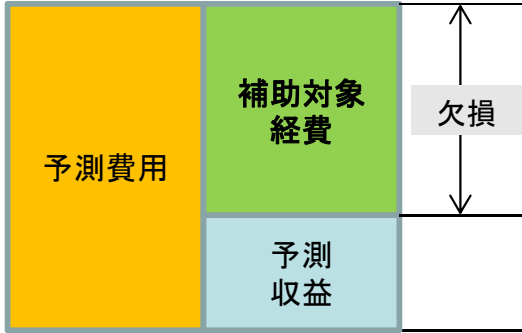


**令和 9 年度
地域間幹線系統確保維持計画(案)について**

地域特性や実情に応じた最適な生活交通ネットワークを確保・維持するため、地域間交通ネットワークを形成する地域間幹線系統の運行について支援。

補助内容

- 補助対象事業者
- 一般乗合旅客自動車運送事業者又は地域公共交通活性化再生法に基づく協議会
- 補助対象経費
- 予測費用(補助対象経常費用見込額)から予測収益(経常収益見込額)を控除した額



＜補助対象経費算定方法＞

予測費用
(事業者のキロ当たり経常費用見込額
× 系統毎の実車走行キロ)

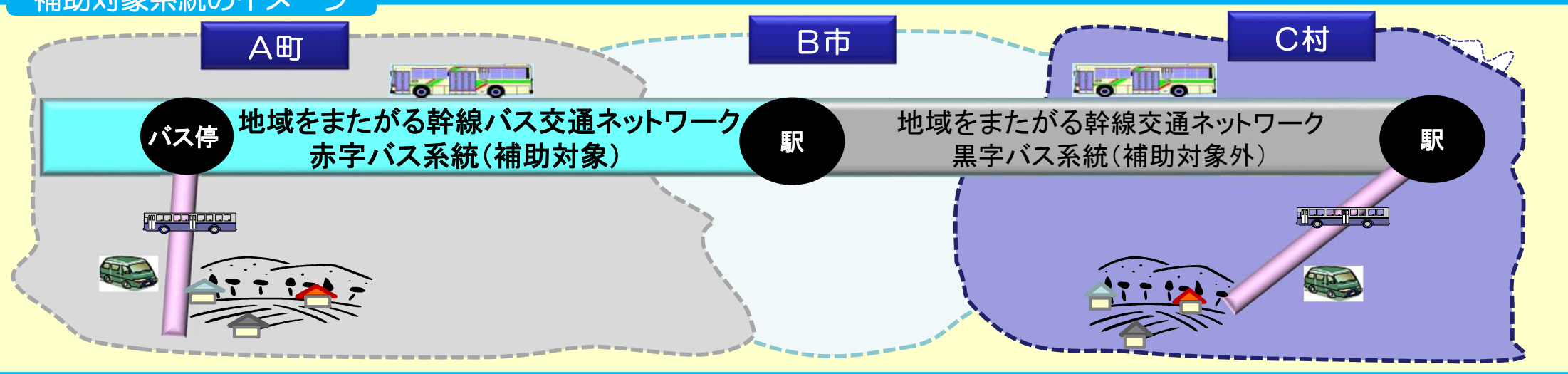
－

予測収益
(系統毎のキロ当たり経常収益見込額
× 系統毎の実車走行キロ)

- 補助率
- 1／2
- 主な補助要件
- 都道府県等が定めた地域公共交通計画に位置付けられた系統であり(※1)、
- ・一般乗合旅客自動車運送事業者による運行であること
- ・複数市町村にまたがる系統であること(平成13年3月31日時点で判定)
- ・1日当たりの計画運行回数が3回以上のもの
- ・輸送量が15人～150人／日と見込まれること
- ※ 1日の運行回数3回(朝、昼、夕)以上であって、1回当たりの輸送量5人以上(乗用車では輸送できず、バス車両が必要と考えられる人数)
- ※ ①復興特会から移行する応急仮設住宅非経由系統のうち、東日本大震災前に輸送量要件を満たし、補助対象期間に輸送量見込が要件を満たさない系統、②熊本地震前に輸送量要件を満たし、補助対象期間に輸送量見込が要件を満たさない系統については、輸送量要件を緩和(一定期間)
- ・経常赤字が見込まれること

※1: 令和6年度までは経過措置により、令和2年度以前の生活交通確保維持改善計画等による申請も可能。

補助対象系統のイメージ



厳しい経営状況にある乗合バス事業者の負担の軽減や老朽更新による安全確保及び利用者利便を図る観点から、バス車両の更新等について支援。

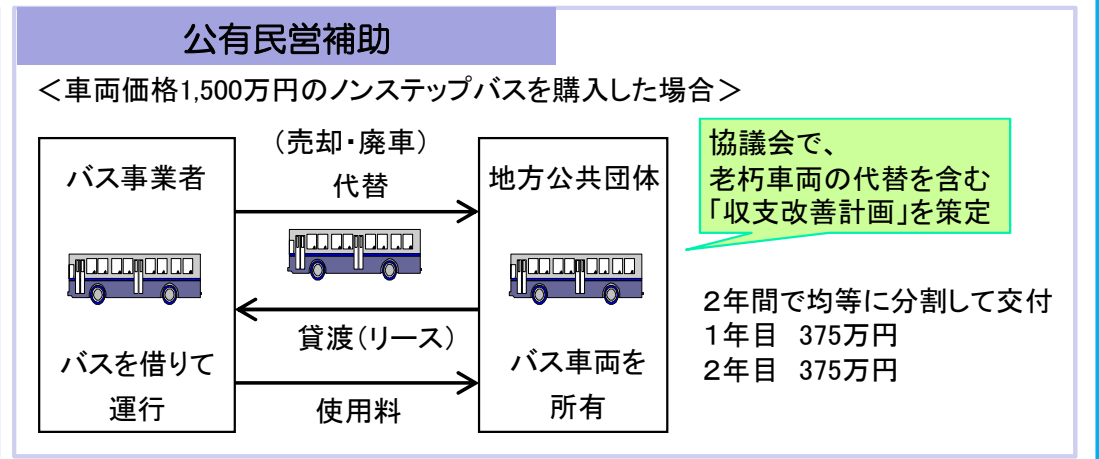
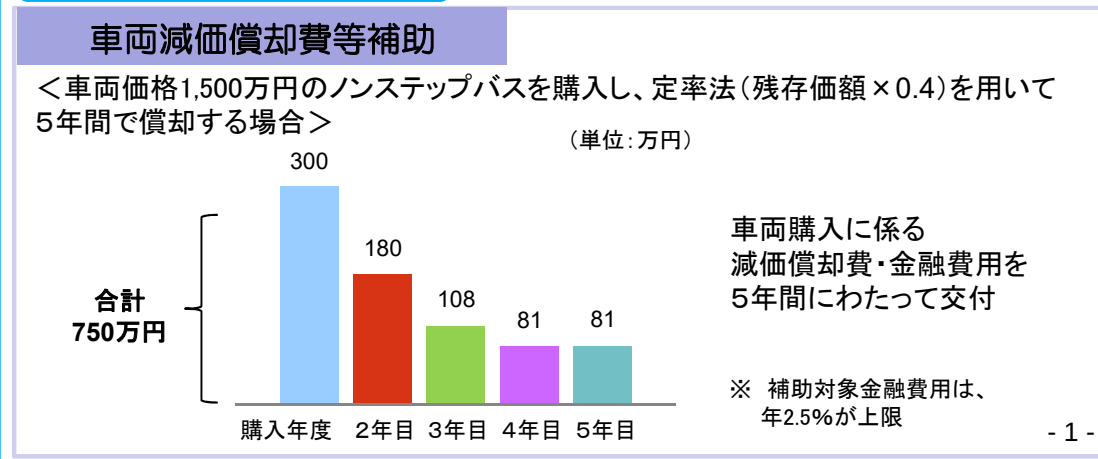
補助内容

- 補助対象事業者
- 【車両減価償却費等補助】
- 幹線系統：一般乗合旅客自動車運送事業者
- 又は地域公共交通活性化再生法に基づく協議会
- フィーダー系統：地域公共交通活性化再生法に基づく協議会
- ※令和6年度まではバス事業者も対象
- 【公有民営補助】
- 地方公共団体又は地域公共交通活性化再生法に基づく協議会
- ※令和6年度までは協議会を構成する市町村も対象

- 補助対象経費
- 【車両減価償却費等補助】
- 補助対象購入車両減価償却費及び
- 当該購入に係る金融費用の合計額
- (地域公共交通利便増進計画又は地域旅客運送サービス継続計画に位置付けられた系統については、車両購入費の一括補助も可)
- 【公有民営補助】
- 補助対象車両購入費用
- ※補助対象経費の限度額
- ① ノンステップ型車両：1,500万円
- ② ワンステップ型車両：1,300万円
- ③ 小型車両：1,200万円
- ④ 都市間連絡用車両：1,500万円

- 補助率
- 1／2
- 主な補助要件
- ・補助対象期間中に新たに購入等を行うもの
- ・主として地域間幹線又は地域内フィーダーの補助対象系統の運行の用に供するもの
- ・地上から床面までの地上高が65センチメートル以下かつ定員11人以上の車両であって次のいずれかに該当するもの
- ① ノンステップ型車両(スロープ又はリフト付き)
- ② ワンステップ型車両(スロープ又はリフト付き)
- ③ 小型車両(①及び②の類型に属さない長さ7メートル以下かつ定員29人以下の車両)
- ・運行区間の一部に高速道路等を含む補助対象系統の運行の用に供するものであって道路運送車両の保安基準(座席ベルト、ABS等の設置)に適合した定員11人以上の車両

補助方式のイメージ



【資料】

令和 9 年度地域間幹線系統確保維持計画（案）

地域間幹線系統確保維持計画変更内容一覧表

運行事業者	申請番号	運行系統名	令和8年度(令和7年10月1日)改正					令和9年度(令和8年10月1日)改正(案)					変更内容
			起点	経由地	終点	系統 キロ程	運行回数 (往復平均)	起点	経由地	終点	系統 キロ程	運行回数 (往復平均)	
徳島バス	1	鳴門公園	徳島	大松東・田ノ浦	鳴門公園	27.6 km	平日 4.5回 土日祝 6.0回	徳島	大松東・田ノ浦	鳴門公園	27.6 km	平日 4.5回 土日祝 6.0回	
	2	鳴門下板	徳島	大松東・東発・教育大	ウチノ海	22.5 km	平日 8.0回 土日祝 2.5回	徳島	大松東・東発・教育大	ウチノ海	22.5 km	平日 8.0回 土日祝 2.5回	
	3	鳴門下板	徳島	老門・空港・東発	ウチノ海	29.5 km	平日 5.0回 土日祝 5.0回	徳島	老門・空港・東発	ウチノ海	29.5 km	平日 5.0回 土日祝 5.0回	
	4	鳴門下板	徳島	老門・東発	ポートレース鳴門	18.1 km	平日 12.5回 土日祝 11.0回	徳島	老門・東発	ポートレース鳴門	18.1 km	平日 12.5回 土日祝 11.0回	
	5	鳴門上板	徳島	フジグラン・立道	ポートレース鳴門	20.5 km	平日 10.0回 土日祝 8.0回	徳島	フジグラン・立道	ポートレース鳴門	20.5 km	平日 10.0回 土日祝 8.0回	
	6	鳴門公園	徳島	大松東・松茂・空港	鳴門公園	35.1 km	平日 5.5回 土日祝 6.5回	徳島	大松東・松茂・空港	鳴門公園	35.1 km	平日 5.5回 土日祝 6.5回	
	7	応神北島	徳島	フジグラン・グリーンタウン	ゆめタウン	16.4 km	平日 6.0回 土日祝 6.0回	徳島	フジグラン・グリーンタウン	ゆめタウン	16.4 km	平日 6.0回 土日祝 6.0回	
	8	鍛冶屋原	徳島	フジグラン・板野	鍛冶屋原	25.9 km	平日 8.5回 土日祝 7.0回	徳島	フジグラン・板野	鍛冶屋原	25.9 km	平日 8.5回 土日祝 7.0回	
	9	名田橋	徳島	不動・ゆめタウン・板野・あすたむらんど	鍛冶屋原	28.5 km	平日 9.0回 土日祝 8.0回	徳島	不動・ゆめタウン・板野・あすたむらんど	鍛冶屋原	28.5 km	平日 9.0回 土日祝 8.0回	
	10	応神藍住	徳島	前川・応神・ゆめタウン	道の駅いたの	18.2 km	平日 8.0回 土日祝 5.0回	徳島	前川・応神・ゆめタウン	道の駅いたの	18.2 km	平日 8.0回 土日祝 5.0回	
	11	竜王団地	徳島	日開・竜王団地	フジグラン	13.0 km	平日 10.0回 土日祝 5.0回	徳島	日開・竜王団地	フジグラン	12.7 km	平日 10.0回 土日祝 5.0回	「いいいドーム」等の前を経由する経路に変更。
	12	鴨島	徳島	浦庄	西麻植	22.8 km	平日 10.0回 土日祝 9.0回	徳島	浦庄	西麻植	22.8 km	平日 10.0回 土日祝 9.0回	
	13	高原	徳島	フジグラン・高原	平島東	16.0 km	平日 7.0回 土日祝 5.0回	徳島	フジグラン・高原	平島東	16.0 km	平日 7.0回 土日祝 5.0回	
	14	神山	徳島	石井・オロノ	神山高校前	29.3 km	平日 9.0回 土日祝 6.0回	徳島	石井・オロノ	神山高校前	29.3 km	平日 9.0回 土日祝 6.0回	
	15	佐那河内	徳島	大木南・中辺	神山高校前	27.8 km	平日 6.0回 土日祝 5.0回	徳島	大木南・中辺	神山高校前	27.8 km	平日 6.0回 土日祝 5.0回	
	16	勝浦	徳島	長柱	横瀬西	29.2 km	平日 9.0回 土日祝 8.0回	徳島	長柱	横瀬西	29.2 km	平日 9.0回 土日祝 8.0回	
	17	あいさい	徳島	イオン・新浜・日赤病院	あいさい広場	19.2 km	平日 5.0回 土日祝 5.0回	徳島	イオン・新浜・日赤病院	あいさい広場	19.2 km	平日 5.0回 土日祝 5.0回	
	18	橋	徳島	小松島	橋西	32.3 km	平日 13.0回 土日祝 11.0回	徳島	小松島	橋西	32.3 km	平日 13.0回 土日祝 11.0回	
徳南島バス	1	丹生谷	阿南医療センター	橋営業所	川口	37.6 km	平日 10.0回 土日祝 10.0回	阿南医療センター	橋営業所	川口	37.6 km	平日 10.0回 土日祝 10.0回	
四国交通	1	西祖谷	三好病院玄関前	大歩危駅前	かずら橋夢舞台	37.2 km	平日 6.0回 土日祝 6.0回	三好病院玄関前	大歩危駅前	かずら橋夢舞台	37.2 km	平日 6.0回 土日祝 6.0回	利便増進計画対象路線

令和 8 年 6 月 2 4 日

徳島県地域公共交通協議会

1. 地域公共交通確保維持事業に係る目的・必要性

本県の広域的・幹線的なバス路線は、「徳島駅」を中心に県北部・県南部・県西部方面に放射状に展開しており、地域の中核的病院、公立高等学校、大学、大型ショッピングセンターなど各地域の主要な施設にアクセスしている。

大都市に比べ公共交通網が発達していない本県にとって、複数の市町村に跨る広域的・幹線的なバス路線は、通勤・通学、通院、買い物など幅広く利用され、県民生活には欠かせない重要な移動手段となっている。特に過疎・準過疎地域では、この広域的・幹線的なバス路線が広域移動する唯一の公共交通手段（移動手段）として地域住民の日常生活の大きな支えとなっている。

一方、モータリゼーションの進展や人口減少による利用者の減少、施設の老朽化、さらには運転手不足の深刻化により、バス事業者を取り巻く経営環境は非常に厳しい状況にある。特に他県に比して高齢化が著しく進行している本県では、高齢者が住民の半数以上を占める限界集落地域も加速度的に増加しており、自動車を持たない者又は利用が困難となる者が、今後、増大することが容易に想像でき、交通手段の確保が大きな行政課題となっている。

このため、本県では、国の「地域公共交通確保維持事業」による運行支援や車両購入支援をはじめ、国・県・市町村が連携し、本県の広域的・幹線的なバス路線を確保・維持し、地域住民が生活する上で欠かすことのできない生活交通手段を存続させていくことが必要である。

2. 地域公共交通確保維持事業の定量的な目標・効果

(1) 事業の目標

- ・ 幹線系統バスの利用者数（走行台キロあたり） 0.40 人/km 以上（R8）
- ・ 幹線系統バスの事業収支 53%以上（R8）
- ・ 幹線系統バスへの公的資金投入額 409 百万円以下（R8）

（徳島県地域公共交通計画※P92 参照）

※現行の地域公共交通計画（以下、「現行計画」という。）は終期が令和 9 年 3 月末となっており、現在、次期計画（令和 9 年 4 月以降）の改定作業を進めているため、地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱第 7 条第 1 項ただし書きに基づき、現行計画において位置付けている目標や取組をもとに設定している。以降の内容についても、徳島県地域公共交通計画をもとにした内容は、現行計画をもとにしている。

(2) 事業の効果

広域移動の幹となる幹線系統バスを維持することにより、住民の日常生活に必要不可欠な移動手段が確保される。また、幹線にアクセスするフィーダー系統とのネットワークが連携することで、効率的な運行体系が実現でき、持続可能な公共交通ネットワークの実現にもつながる。

3. 2. の目標を達成するために行う事業及びその実施主体

【主な事業】

(公共交通の最適化)

- ・朝夕の通勤・通学時間帯に配慮しつつ、長距離路線や需要の少ないバス路線を再編し、代替交通モードを踏まえた上で、ネットワークを整理する。
- ・県内の主要駅やバス停、よく利用されている生活施設を乗継拠点として位置づけ、それらを結ぶため、バスの乗入れを検討する。

(利便性の向上)

- ・ノンステップバスなどのバリアフリー車両の導入を推進する。

(利用促進)

- ・訪日外国人旅行者がキャッシュレスで観光地を周遊できる企画乗車券を発行する。
等

【実施主体】

県、市町村、事業者

(徳島県地域公共交通計画※P82～87 参照)

※2.(1)を参照。

4. 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運送予定者

表1を添付。

5. 地域公共交通確保維持事業に要する費用の総額、負担者及びその負担額

表2を添付。

6. 2. の目標・効果の評価手法及び測定方法

【幹線系統バスの利用者数】

- ・対象の幹線系統バスの乗降者数計測システムによる調査から実績値を把握し、評価する。(徳島県地域公共交通計画※P93 参照)

【幹線系統バスの事業収支】

- ・バス事業者への調査から実績値を把握し、評価する。
(徳島県地域公共交通計画※P94 参照)

【幹線系統バスへの公的資金投入額】

- ・国、県、市町村への調査から実績値を把握し、評価する。
(徳島県地域公共交通計画※P95 参照)

※2.(1)を参照。

7. 別表1の補助対象事業の基準ただし書に基づき、協議会が平日1日当たりの運行回数が3回以上で足りると認めた系統の概要

【地域間幹線系統のみ】

表3を添付。

8. 別表 1 の補助対象事業の基準二に基づき、協議会が「広域行政圏の中心市町村に準ずる生活基盤が整備されている」と認めた市町村の一覧 【地域間幹線系統のみ】
表 4 を添付。
9. 生産性向上の取組に係る取組内容、実施主体、定量的な効果目標、実施時期及びその他特記事項 【地域間幹線系統のみ】
(1) 取組内容、実施時期等 別添資料のとおり。 (2) 定量的な効果目標等 別添資料に記載の取組により、収支改善率 1%以上の回復を目指す。 今後も引き続き、「徳島県地域公共交通協議会」において、現状の課題や利用実態を十分に踏まえながら、「路線の最適化」、「乗り継ぎ利便性の向上」や「利用促進策」などについて議論を行い、地域公共交通の維持・確保を図っていく。
10. 地域公共交通確保維持改善事業を行う地域の概要 【地域内フィーダー系統のみ】
該当なし。
11. 車両の取得に係る目的・必要性 【車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】
対象の幹線系統路線を運行するバス車両については、順次、計画的に更新を図ることで、輸送の安全性・快適性を確保するとともに、ノンステップバスの導入をさらに促進し、高齢者や障がい者等の利用者に対しても、その利便性の向上をさらに図ることとする。
12. 車両の取得に係る定量的な目標・効果 【車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】
(1) 事業の目標 対象の幹線系統路線を運行する事業者全体でノンステップバスの導入率を R 8 年度に 90%の増加を目標とする。 (徳島県地域公共交通計画※P105 参照) ※2. (1) を参照。
(2) 事業の効果 バス車両を計画的に更新していくことにより、使用車両全体のバランスが保たれ、安全運行の確保を図る。また、ノンステップバスの導入をすることは、高齢者や子供にとって、確実に利便性の向上になる。

13 車両の取得計画の概要及び車両の取得を行う事業者又は地方公共団体、要する費用の総額、負担者とその負担額【車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】
表 6 及び表 7 を添付。
14. 老朽更新の代替による費用の削減等による地域公共交通確保維持事業における収支の改善に係る計画（車両の代替による費用削減等の内容、代替車両を活用した利用促進策） 【公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】
該当なし。
15. 貨客混載の導入に係る目的・必要性 【貨客混載導入経費国庫補助金を受けようとする場合のみ】
該当なし。
16. 貨客混載の導入に係る定量的な目標・効果 【貨客混載導入経費国庫補助金を受けようとする場合のみ】
（１）事業の目標
該当なし。
（２）事業の効果
該当なし。
17. 貨客混載の導入に係る計画の概要、要する費用の総額、内訳、負担者及び負担額【貨客混載導入経費国庫補助金を受けようとする場合のみ】
該当なし。
18. 協議会の開催状況と主な議論
協議会名 徳島県地域公共交通協議会 開催日 令和 8 年 6 月 2 4 日 主な議題 徳島県地域公共交通計画（案）に関する事業内容について （協議会に承認を得た後、記入）

19. 利用者等の意見の反映状況

(1) 徳島バス

- ・ 2026年10月1日の再編において、地域の要望により竜王団地線の運行経路を変更、スーパーやドラッグストア等の近くにバス停を設置し運行することで日常的な利便性の向上を図る。
- ・ 利用者からは、バスの遅延についてのご意見をいただいております、とくしまバス Navi 今どこなんをご利用いただくことで、バス待ちの不安解消に努めている。また、バスロケーションシステムの遅延情報を停留所間の所要時分に反映することを進めており、ダイヤ再編に反映している。
- ・ 乗りたい時間にバスが無いというご意見には、運転者不足が深刻であり便数を増やすことは難しく、可能な限り時刻を調整し、再編を行っている。
- ・ IC O C Aを導入したことにより、スムーズな降車が可能となり停留所での停車時間短縮にもつながっている。

(2) 四国交通

- ・ 老朽化した停留所標柱を交換する。
- ・ バス車内で、多言語による案内表示が可能な運賃表示機の導入拡大。
- ・ 停留所における多言語での案内表示の充実。

(3) 徳島バス南部

- ・ 利用者に「とくしまバス Navi いまどこなん」をご利用いただくことでバス待ちの不安解消に努めている。また、バスロケーションシステムの遅延情報を停留所間の所要時分に反映することを進めており、ダイヤ再編に反映している。
- ・ 県内外からの利用者から多くのご意見を戴いていた、バスのキャッシュレス対応について、交通系 IC (ICOCA) を令和8年3月17日よりサービスを開始し、利用者の利便性向上に取り組んでいる。

【本計画に関する担当者・連絡先】

(住 所) 徳島県徳島市万代町1丁目1番地

(所 属) 徳島県生活環境部交通政策課

(氏 名) 佐藤 憲典

(電 話) 088-621-3086

(e-mail) koutsuuseisakuka@pref.tokushima.lg.jp

注意： 本様式はあくまで参考であり、補助要綱の要件を満たすものであれば、この様式によらなくても差し支えありません。

実際の計画作成に当たっては補助要綱等を踏まえて作成をお願いいたします。

各記載項目について、地域公共交通利便増進実施計画及び地域旅客運送サービス継続実施計画を作成している場合には、当該計画から該当部分を転記したり、別添〇〇計画△節のとおり、等として引用したりすることも可能です。(ただし、上記2.・3.については、地域公共交通利便増進実施計画及び地域旅客運送サービス継続実施計画に定める目標、当該目標を達成するために行う事業及びその実施主体に関する事項との整合性を図るようにして下さい。また、地域公共交通計画全体として、協議会における協議が整った上で提出される必要があります)。

※該当のない項目は削除せず、「該当なし」と記載して下さい。

○生産性向上の取り組みに係る取組内容、実施主体、定量的な効果目標、実施時期及びその他の特記事項 (R9計画)

事業者名	申請番号	系統名	運行区間			取組内容	実施時期(実施予定時期)	効果目標	系統の見直しを実施せず、引き続き、幹線系統として運行する理由
			起点	主な経由地	終点				
徳島バス株式会社	1	鳴門公園	徳島	大松東・田ノ浦	鳴門公園	・次世代地域公共交通ビジョンを推進 ワーキング部会において、路線の最適化・利便性向上・利用促進策等について検証 ・路線バス「運転免許返納割引」の実施(運転経歴証明書の提示で運賃半額) ・夏休みこども1日フリー乗車券の販売 ・外国人向けフリー乗車券(TOKUSHIMA BUS PASS)の販売 ・オープンデータ化による乗換案内サービスの継続・周知広報 ・エコライフキャンペーンによるバスの利用促進 ・バス車内の案内放送を多言語化 ・キャッシュレス決済ICOCAの導入	R4.10～(継続実施)	・収支改善率1％ ・左記取り組みの継続実施により、全系統合計の輸送人員について、前年同数を維持する。(廃止路線等を除いた比較数値とする)	本系統については、徳島市と鳴門市を結ぶ広域的幹線として、沿線市町村の住民の通勤・通学・通院等の需要を賅う路線であるため、市町村区域内の住民の運送を目的とした自家用有償運送等への転換は困難である。
	2	鳴門下板	徳島	大松東・東莞・教育大	ウチノ海	・次世代地域公共交通ビジョンを推進 ワーキング部会において、路線の最適化・利便性向上・利用促進策等について検証 ・路線バス「運転免許返納割引」の実施(運転経歴証明書の提示で運賃半額) ・夏休みこども1日フリー乗車券の販売 ・外国人向けフリー乗車券(TOKUSHIMA BUS PASS)の販売 ・オープンデータ化による乗換案内サービスの継続・周知広報 ・エコライフキャンペーンによるバスの利用促進 ・キャッシュレス決済ICOCAの導入	R4.10～(継続実施)	・収支改善率1％ ・左記取り組みの継続実施により、全系統合計の輸送人員について、前年同数を維持する。(廃止路線等を除いた比較数値とする)	本系統については、徳島市と鳴門市を結ぶ広域的幹線として、沿線市町村の住民の通勤・通学・通院等の需要を賅う路線であるため、市町村区域内の住民の運送を目的とした自家用有償運送等への転換は困難である。
	3	鳴門下板	徳島	老門・空港・東莞	ウチノ海	・次世代地域公共交通ビジョンを推進 ワーキング部会において、路線の最適化・利便性向上・利用促進策等について検証 ・路線バス「運転免許返納割引」の実施(運転経歴証明書の提示で運賃半額) ・夏休みこども1日フリー乗車券の販売 ・外国人向けフリー乗車券(TOKUSHIMA BUS PASS)の販売 ・オープンデータ化による乗換案内サービスの継続・周知広報 ・エコライフキャンペーンによるバスの利用促進 ・キャッシュレス決済ICOCAの導入	R4.10～(継続実施)	・収支改善率1％ ・左記取り組みの継続実施により、全系統合計の輸送人員について、前年同数を維持する。(廃止路線等を除いた比較数値とする)	本系統については、徳島市と鳴門市を結ぶ広域的幹線として、沿線市町村の住民の通勤・通学・通院等の需要を賅う路線であるため、市町村区域内の住民の運送を目的とした自家用有償運送等への転換は困難である。
	4	鳴門下板	徳島	老門・東莞	ポートレース鳴門	・次世代地域公共交通ビジョンを推進 ワーキング部会において、路線の最適化・利便性向上・利用促進策等について検証 ・路線バス「運転免許返納割引」の実施(運転経歴証明書の提示で運賃半額) ・夏休みこども1日フリー乗車券の販売 ・外国人向けフリー乗車券(TOKUSHIMA BUS PASS)の販売 ・オープンデータ化による乗換案内サービスの継続・周知広報 ・エコライフキャンペーンによるバスの利用促進 ・キャッシュレス決済ICOCAの導入	R4.10～(継続実施)	・収支改善率1％ ・左記取り組みの継続実施により、全系統合計の輸送人員について、前年同数を維持する。(廃止路線等を除いた比較数値とする)	本系統については、徳島市と鳴門市を結ぶ広域的幹線として、沿線市町村の住民の通勤・通学・通院等の需要を賅う路線であるため、市町村区域内の住民の運送を目的とした自家用有償運送等への転換は困難である。
	5	鳴門上板	徳島	フジグラン・立道	ポートレース鳴門	・次世代地域公共交通ビジョンの推進 ワーキング部会において、路線の最適化・利便性向上・利用促進策等について検証 ・路線バス「運転免許返納割引」の実施(運転経歴証明書の提示で運賃半額) ・夏休みこども1日フリー乗車券の販売 ・外国人向けフリー乗車券(TOKUSHIMA BUS PASS)の販売 ・オープンデータ化による乗換案内サービスの継続・周知広報 ・エコライフキャンペーンによるバスの利用促進 ・パターンダイヤの実施(フジグラン北島) ・店舗利用型パークアンドライドの実施(フジグラン北島) ・ショッピングセンターへの乗り入れ(フジグラン北島) ・道の駅くるくるなとへの乗り入れ ・キャッシュレス決済ICOCAの導入	R4.10～(継続実施)	・収支改善率1％ ・左記取り組みの継続実施により、全系統合計の輸送人員について、前年同数を維持する。(廃止路線等を除いた比較数値とする)	本系統については、徳島市と鳴門市を結ぶ広域的幹線として、沿線市町村の住民の通勤・通学・通院等に加えて、大型店舗への買い物等の需要を賅う路線であるため、市町村区域内の住民の運送を目的とした自家用有償運送等への転換は困難である。
	6	鳴門公園	徳島駅前	大松東・松茂・空港	鳴門公園	・次世代地域公共交通ビジョンを推進 ワーキング部会において、路線の最適化・利便性向上・利用促進策等について検証 ・路線バス「運転免許返納割引」の実施(運転経歴証明書の提示で運賃半額) ・夏休みこども1日フリー乗車券の販売 ・外国人向けフリー乗車券(TOKUSHIMA BUS PASS)の販売 ・オープンデータ化による乗換案内サービスの継続・周知広報 ・エコライフキャンペーンによるバスの利用促進 ・バス車内の案内放送を多言語化 ・キャッシュレス決済ICOCAの導入	R4.10～(継続実施)	・収支改善率1％ ・左記取り組みの継続実施により、全系統合計の輸送人員について、前年同数を維持する。(廃止路線等を除いた比較数値とする)	本系統については、徳島市と鳴門市を結ぶ広域的幹線として、沿線市町村の住民の通勤・通学・通院等の需要を賅う路線であるため、市町村区域内の住民の運送を目的とした自家用有償運送等への転換は困難である。
	7	応神北島線	徳島	フジグラン・グリーンタウン	ゆめタウン	・次世代地域公共交通ビジョンの推進 ワーキング部会において、路線の最適化・利便性向上・利用促進策等について検証 ・路線バス「運転免許返納割引」の実施(運転経歴証明書の提示で運賃半額) ・夏休みこども1日フリー乗車券の販売 ・外国人向けフリー乗車券(TOKUSHIMA BUS PASS)の販売 ・オープンデータ化による乗換案内サービスの継続・周知広報 ・エコライフキャンペーンによるバスの利用促進 ・パターンダイヤの実施(フジグラン北島) ・店舗利用型パークアンドライドの実施(フジグラン北島) ・ショッピングセンターへの乗り入れ(フジグラン北島・ゆめタウン徳島) ・キャッシュレス決済ICOCAの導入	R4.10～(継続実施)	・収支改善率1％ ・左記取り組みの継続実施により、全系統合計の輸送人員について、前年同数を維持する。(廃止路線等を除いた比較数値とする)	本系統については、徳島市と北島町を結ぶ広域的幹線として、沿線市町村の住民の通勤・通学・通院等に加えて、大型店舗への買い物等の需要を賅う路線であるため、市町村区域内の住民の運送を目的とした自家用有償運送等への転換は困難である。

○生産性向上の取り組みに係る取組内容、実施主体、定量的な効果目標、実施時期及びその他の特記事項（R9計画）

事業者名	申請番号	系統名	運行区間			取組内容	実施時期（実施予定時期）	効果目標	系統の見直しを実施せず、引き続き、幹線系統として運行する理由
			起点	主な経由地	終点				
徳島バス株式会社	8	鍛冶屋原	徳島	フジグラン・板野	鍛冶屋原	・次世代地域公共交通ビジョンの推進 ワーキング部会において、路線の最適化・利便性向上・利用促進策等について検証 ・路線バス「運転免許返納割引」の実施（運転経歴証明書の提示で運賃半額） ・夏休みこども1日フリー乗車券の販売 ・外国人向けフリー乗車券（TOKUSHIMA BUS PASS）の販売 ・オープンデータ化による乗換案内サービスの継続・周知広報 ・エコライフキャンペーンによるバスの利用促進 ・パターンダイヤの実施（フジグラン北島） ・店舗利用型パークアンドライドの実施（フジグラン北島） ・ショッピングセンターへの乗り入れ（フジグラン北島） ・道の駅いたのへ乗り入れ及び高速バスとの乗り継ぎ接続を実施 ・キャッシュレス決済ICOCAの導入	R3.10～（継続実施）	・収支改善率1％ ・左記取り組みの継続実施により、全系統合計の輸送人員について、前年同数を維持する。（廃止路線等を除いた比較数値とする）	本系統については、徳島市と上板町を結ぶ広域的幹線として、沿線市町村の住民の通勤・通学・通院等に加えて、大型店舗への買い物等の需要を賄う路線であるため、市町村区域内の住民の運送を目的とした自家用有償運送等への転換は困難である。
	9	名田橋	徳島	不動・ゆめタウン・板野・あすたむらんど	鍛冶屋原	・次世代地域公共交通ビジョンの推進 ワーキング部会において、路線の最適化・利便性向上・利用促進策等について検証 ・路線バス「運転免許返納割引」の実施（運転経歴証明書の提示で運賃半額） ・夏休みこども1日フリー乗車券の販売 ・外国人向けフリー乗車券（TOKUSHIMA BUS PASS）の販売 ・オープンデータ化による乗換案内サービスの継続・周知広報 ・エコライフキャンペーンによるバスの利用促進 ・パターンダイヤの実施（ゆめタウン徳島） ・店舗利用型パークアンドライドの実施（ゆめタウン徳島） ・ショッピングセンターへの乗り入れ（ゆめタウン徳島） ・道の駅いたのへ乗り入れ及び高速バスとの乗り継ぎ接続を実施 ・キャッシュレス決済ICOCAの導入	R4.10～（継続実施）	・収支改善率1％ ・左記取り組みの継続実施により、全系統合計の輸送人員について、前年同数を維持する。（廃止路線等を除いた比較数値とする）	本系統については、徳島市と上板町を結ぶ広域的幹線として、沿線市町村の住民の通勤・通学・通院等に加えて、大型店舗への買い物等の需要を賄う路線であるため、市町村区域内の住民の運送を目的とした自家用有償運送等への転換は困難である。
	10	応神藍住	徳島	前川・応神・ゆめタウン	道の駅いたの	・次世代地域公共交通ビジョンの推進 ワーキング部会において、路線の最適化・利便性向上・利用促進策等について検証 ・路線バス「運転免許返納割引」の実施（運転経歴証明書の提示で運賃半額） ・夏休みこども1日フリー乗車券の販売 ・外国人向けフリー乗車券（TOKUSHIMA BUS PASS）の販売 ・オープンデータ化による乗換案内サービスの継続・周知広報 ・エコライフキャンペーンによるバスの利用促進 ・パターンダイヤの実施（ゆめタウン徳島） ・店舗利用型パークアンドライドの実施（ゆめタウン徳島） ・ショッピングセンターへの乗り入れ（ゆめタウン徳島） ・路線再編による輸送の効率化（二条鴨島線→応神藍住線に変更） ・キャッシュレス決済ICOCAの導入	R4.10～（継続実施）	・収支改善率1％ ・左記取り組みの継続実施により、全系統合計の輸送人員について、前年同数を維持する。（廃止路線等を除いた比較数値とする）	本系統については、R4.10の再編により、長大路線であった二条鴨島線のうち多客区間のみを運行する形に整理し、沿線市町村の住民の通勤・通学・通院等に加えて大型店舗への買い物等の需要を賄う路線であるため、市町村区域内の住民の運送を目的とした自家用有償運送等への転換は困難である。
徳島バス株式会社	11	竜王団地	徳島	日開・竜王団地	フジグラン	・次世代地域公共交通ビジョンの推進 ワーキング部会において、路線の最適化・利便性向上・利用促進策等について検証 ・路線バス「運転免許返納割引」の実施（運転経歴証明書の提示で運賃半額） ・夏休みこども1日フリー乗車券の販売 ・外国人向けフリー乗車券（TOKUSHIMA BUS PASS）の販売 ・オープンデータ化による乗換案内サービスの継続・周知広報 ・エコライフキャンペーンによるバスの利用促進 ・パターンダイヤの実施（フジグラン石井） ・店舗利用型パークアンドライドの実施（フジグラン石井） ・ショッピングセンターへの乗り入れ（フジグラン石井） ・キャッシュレス決済ICOCAの導入	R4.10～（継続実施）	・収支改善率1％ ・左記取り組みの継続実施により、全系統合計の輸送人員について、前年同数を維持する。（廃止路線等を除いた比較数値とする）	本系統については、徳島市と石井町を結ぶ広域的幹線として、沿線市町村の住民の通勤・通学・通院等に加えて、大型店舗への買い物等の需要を賄う路線であるため、市町村区域内の住民の運送を目的とした自家用有償運送等への転換は困難である。
	12	鴨島	徳島	浦庄	西麻植	・次世代地域公共交通ビジョンの推進 ワーキング部会において、路線の最適化・利便性向上・利用促進策等について検証 ・路線バス「運転免許返納割引」の実施（運転経歴証明書の提示で運賃半額） ・夏休みこども1日フリー乗車券の販売 ・外国人向けフリー乗車券（TOKUSHIMA BUS PASS）の販売 ・オープンデータ化による乗換案内サービスの継続・周知広報 ・エコライフキャンペーンによるバスの利用促進 ・キャッシュレス決済ICOCAの導入	R4.10～（継続実施）	・収支改善率1％ ・左記取り組みの継続実施により、全系統合計の輸送人員について、前年同数を維持する。（廃止路線等を除いた比較数値とする）	本系統については、徳島市と吉野川市を結ぶ広域的幹線として、沿線市町村の住民の通勤・通学・通院等の需要を賄う路線であるため、市町村区域内の住民の運送を目的とした自家用有償運送等への転換は困難である。
	13	高原	徳島	フジグラン・高原	平島東	・次世代地域公共交通ビジョンの推進 ワーキング部会において、路線の最適化・利便性向上・利用促進策等について検証 ・路線バス「運転免許返納割引」の実施（運転経歴証明書の提示で運賃半額） ・夏休みこども1日フリー乗車券の販売 ・外国人向けフリー乗車券（TOKUSHIMA BUS PASS）の販売 ・オープンデータ化による乗換案内サービスの継続・周知広報 ・エコライフキャンペーンによるバスの利用促進 ・パターンダイヤの実施（フジグラン石井） ・店舗利用型パークアンドライドの実施（フジグラン石井） ・ショッピングセンターへの乗り入れ（フジグラン石井） ・キャッシュレス決済ICOCAの導入	R4.10～（継続実施）	・収支改善率1％ ・左記取り組みの継続実施により、全系統合計の輸送人員について、前年同数を維持する。（廃止路線等を除いた比較数値とする）	本系統については、徳島市と石井町を結ぶ広域的幹線として、沿線市町村の住民の通勤・通学・通院等に加えて、大型店舗への買い物等の需要を賄う路線であるため、市町村区域内の住民の運送を目的とした自家用有償運送等への転換は困難である。
	14	神山	徳島	石井・オロノ	神山高校前	・次世代地域公共交通ビジョンの推進 ワーキング部会において、路線の最適化・利便性向上・利用促進策等について検証 ・路線バス「運転免許返納割引」の実施（運転経歴証明書の提示で運賃半額） ・夏休みこども1日フリー乗車券の販売 ・外国人向けフリー乗車券（TOKUSHIMA BUS PASS）の販売 ・オープンデータ化による乗換案内サービスの継続・周知広報 ・エコライフキャンペーンによるバスの利用促進 ・キャッシュレス決済ICOCAの導入	R4.10～（継続実施）	・収支改善率1％ ・左記取り組みの継続実施により、全系統合計の輸送人員について、前年同数を維持する。（廃止路線等を除いた比較数値とする）	本系統については、徳島市と神山町を結ぶ広域的幹線として、沿線市町村の住民の通勤・通学（神山高校）・通院等の需要を賄う路線であるため、市町村区域内の住民の運送を目的とした自家用有償運送等への転換は困難である。

○生産性向上の取り組みに係る取組内容、実施主体、定量的な効果目標、実施時期及びその他の特記事項 (R9計画)

事業者名	申請番号	系統名	運行区間			取組内容	実施時期(実施予定時期)	効果目標	系統の見直しを実施せず、引き続き、幹線系統として運行する理由
			起点	主な経由地	終点				
徳島バス株式会社	15	佐那河内	徳島	大木南・中辺	神山高校前	・次世代地域公共交通ビジョンの推進 ワーキング部会において、路線の最適化・利便性向上・利用促進策等について検証 ・路線バス「運転免許返納割引」の実施(運転経歴証明書 の提示で運賃半額) ・夏休みこども1日フリー乗車券の販売 ・外国人向けフリー乗車券(TOKUSHIMA BUS PASS)の販売 ・オープンデータ化による乗換案内サービスの継続・周知広報 ・エコライフキャンペーンによるバスの利用促進 ・キャッシュレス決済ICOCAの導入	R4.10～(継続実施)	・収支改善率1％ ・左記取り組みの継続実施により、全系統合計の輸送人員について、前年同数を維持する。(廃止路線等を除いた比較数値とする)	本系統については、徳島市と神山町を結ぶ広域的幹線として、沿線市町村の住民の通勤・通学(神山高校)・通院等の需要を賄う路線であるため、市町村区域内の住民の運送を目的とした自家用有償運送等への転換は困難である。
	16	勝浦	徳島	長柱	横瀬西	・次世代地域公共交通ビジョンの推進 ワーキング部会において、路線の最適化・利便性向上・利用促進策等について検証 ・路線バス「運転免許返納割引」の実施(運転経歴証明書 の提示で運賃半額) ・夏休みこども1日フリー乗車券の販売 ・外国人向けフリー乗車券(TOKUSHIMA BUS PASS)の販売 ・オープンデータ化による乗換案内サービスの継続・周知広報 ・エコライフキャンペーンによるバスの利用促進 ・観光施設とのセット券の販売(勝浦ビッグひな祭り) ・ショッピングセンタールピアへの乗り入れ ・キャッシュレス決済ICOCAの導入	R4.10～(継続実施)	・収支改善率1％ ・左記取り組みの継続実施により、全系統合計の輸送人員について、前年同数を維持する。(廃止路線等を除いた比較数値とする)	本系統については、徳島市と勝浦町を結ぶ広域的幹線として、複数市町村の住民の通勤・通学・通院等の需要を賄う路線であるため、市町村区域内の住民の運送を目的とした自家用有償運送等への転換は困難である。
	17	あいさい	徳島	イオン・新浜・日赤病院	あいさい広場	・次世代地域公共交通ビジョンの推進 ワーキング部会において、路線の最適化・利便性向上・利用促進策等について検証 ・路線バス「運転免許返納割引」の実施(運転経歴証明書 の提示で運賃半額) ・夏休みこども1日フリー乗車券の販売 ・外国人向けフリー乗車券(G11)の販売 ・オープンデータ化による乗換案内サービスの継続・周知広報 ・エコライフキャンペーンによるバスの利用促進 ・ショッピングセンターへの乗り入れ(イオンモール) ・キャッシュレス決済ICOCAの導入	R4.10～(継続実施)	・収支改善率1％ ・左記取り組みの継続実施により、全系統合計の輸送人員について、前年同数を維持する。(廃止路線等を除いた比較数値とする)	本系統については、徳島市と小松島市を結ぶ広域的幹線として、複数市町村の住民の通勤・通学・通院(日赤病院、阿南医療センター)等の需要を賄う路線であるため、市町村区域内の住民の運送を目的とした自家用有償運送等への転換は困難である。
	18	橘	徳島	小松島	橘西	・次世代地域公共交通ビジョンの推進 ワーキング部会において、路線の最適化・利便性向上・利用促進策等について検証 ・路線バス「運転免許返納割引」の実施(運転経歴証明書 の提示で運賃半額) ・夏休みこども1日フリー乗車券の販売 ・外国人向けフリー乗車券(TOKUSHIMA BUS PASS)の販売 ・オープンデータ化による乗換案内サービスの継続・周知広報 ・エコライフキャンペーンによるバスの利用促進 ・キャッシュレス決済ICOCAの導入	R4.10～(継続実施)	・収支改善率1％ ・左記取り組みの継続実施により、全系統合計の輸送人員について、前年同数を維持する。(廃止路線等を除いた比較数値とする)	本系統については、徳島市と阿南市を結ぶ広域的幹線として、複数市町村の住民の通勤・通学・通院(日赤病院、阿南医療センター)等の需要を賄う路線であるため、市町村区域内の住民の運送を目的とした自家用有償運送等への転換は困難である。
徳島バス南部株式会社	1	丹生谷	阿南医療センター	橘営業所	川口	・次世代地域公共交通ビジョンの推進 ワーキング部会において、路線の最適化・利便性向上・利用促進策等について検証 ・路線バス「運転免許返納割引」の実施(運転経歴証明書 の提示で運賃半額) ・オープンデータ化による乗換案内サービスの継続・周知広報 ・エコライフキャンペーンによるバスの利用促進 ・店舗利用型パークアンドライドの実施(フジグラン阿南) ・キャッシュレス決済ICOCAの導入	R4.10～(継続実施)	・収支改善率1％ ・左記取り組みの継続実施により、全系統合計の輸送人員について、前年同数を維持する。(廃止路線等を除いた比較数値とする)	本系統については、阿南市と那賀町を結ぶ広域的幹線として、住民の通勤・通学・通院(阿南医療センター)等の需要を賄う路線であるため、市町村区域内の住民の運送を目的とした自家用有償運送等への転換は困難である。
四国交通株式会社	1	西祖谷	三好病院玄関前	大歩危駅前	かずら橋夢舞台	・次世代地域公共交通ビジョンの推進 ワーキング部会において、路線の最適化・利便性向上・利用促進策等について検証 ・路線バス「運転免許返納割引」の実施(運転経歴証明書 の提示で運賃半額) ・貨客混載(ヤマト運輸との連携) ・コミュニティバスとの連携 (三好市営バス剣山行きとの接続、ぐるっと剣山登山バスの案内) ・車内フリーWi-Fiの導入 ・バス車内へのQRコード決済の導入 ・オープンデータ化による乗換案内サービスの継続・周知広報 ・エコライフキャンペーンによるバスの利用促進 ・多言語表示の運賃モニターの設置 ・一部停留所の多言語化 ・三好病院玄関前への延伸による、利便増進。 ・東祖谷線(かずら橋夢舞台～久保)との通し運賃割引導入による、利用促進。 ・高松空港リムジンバスと西祖谷線のセット券の発売・広報による、利用促進。 ・インバウンド向け路線時刻表(観光情報付き)の作成および商談会等での配布。 ・JR大歩危駅に停車する特急列車との接続による、利便増進。	R4.10～(継続実施)	・収支改善率1％ ・左記取り組みの継続実施により、全系統合計の輸送人員について、前年同数を維持する。(廃止路線等を除いた比較数値とする)	本系統については、大歩危・祖谷地域と三好市中心部を結ぶ広域的幹線として、住民の通勤・通学・通院に加えて観光客の需要を賄う路線であり、市町村区域内の住民の運送を目的とした自家用有償運送等への転換は困難である。

運行系統ごとの国庫補助金申請額まとめ（地域間幹線系統補助）

令和8年度（R7.10.1～R8.9.30）

申請番号	運行系統名	起点	経由地	終点	国庫補助申請額 (千円)	運行回数 (往復平均)	
1	嶋門公園	徳島	大松東・田ノ浦	嶋門公園	7,173.5	平日 4.5回 土日祝 6.0回	
2	嶋門下板	徳島	大松東・東発・教育大	ウチノ海	3,356.5	平日 8.0回 土日祝 2.5回	
3	嶋門下板	徳島	老門・空港・東発	ウチノ海	6,385.0	平日 5.0回 土日祝 5.0回	
4	嶋門下板	徳島	老門・東発	ポートレース嶋門	3,691.5	平日 12.5回 土日祝 11.0回	
5	嶋門上板	徳島	フジグラン・立道	ポートレース嶋門	6,690.5	平日 10.0回 土日祝 8.0回	
6	嶋門公園	徳島	大松東・松茂・空港	嶋門公園	10,596.0	平日 5.5回 土日祝 6.5回	
7	応神北島	徳島	フジグラン・グリーンタウン	ゆめタウン	3,565.0	平日 6.0回 土日祝 6.0回	
8	鍛冶屋原	徳島	フジグラン・板野	鍛冶屋原	7,062.0	平日 8.5回 土日祝 7.0回	
9	名田橋	徳島	不動・ゆめタウン・板野・あすたむらんど	鍛冶屋原	7,783.5	平日 9.0回 土日祝 8.0回	
10	応神藍住	徳島	前川・応神・ゆめタウン	道の駅いたの	2,969.5	平日 8.0回 土日祝 5.0回	
11	竜王団地	徳島	日開・竜王団地	フジグラン	2,825.0	平日 10.0回 土日祝 5.0回	
12	龍島	徳島	浦庄	西麻植	6,221.0	平日 10.0回 土日祝 9.0回	
13	高原	徳島	フジグラン・高原	平島東	2,634.0	平日 7.0回 土日祝 5.0回	
14	神山	徳島	石井・オロノ	神山高校前	6,353.0	平日 9.0回 土日祝 6.0回	
15	佐那河内	徳島	大木南・中辺	神山高校前	6,121.5	平日 6.0回 土日祝 5.0回	
16	勝浦	徳島	長柱	横瀬西	9,541.5	平日 9.0回 土日祝 8.0回	
17	あいさい	徳島	イオン・新浜・日赤病院	あいさい広場	4,148.5	平日 5.0回 土日祝 5.0回	
18	橋	徳島	小松島	橋西	17,609.5	平日 13.0回 土日祝 11.0回	
徳島バス 小計					114,727		
1	丹生谷	阿南医療センター	橋営業所	川口	5,187.5	平日 10.0回 土日祝 10.0回	
徳島バス南部 小計					5,187		
1	西祖谷線	三好病院玄関前	大歩危駅前	かずら橋夢舞台	11,011.5	平日 6.0回 日祝 6.0回	
四国交通 小計					11,011		
R8 計20系統 (徳島バス18系統、徳島バス南部1系統、四国交通1系統)					130,925		

令和9年度（R8.10.1～R9.9.30）

申請番号	運行系統名	起点	経由地	終点	国庫補助申請額 (千円)	昨年度 差額 (千円)	計画運行回数 (往復平均)	備考
1	嶋門公園	徳島	大松東・田ノ浦	嶋門公園	4,844.0	-2,329.5	平日 4.5回 土日祝 6.0回	
2	嶋門下板	徳島	大松東・東発・教育大	ウチノ海	2,545.0	-811.5	平日 8.0回 土日祝 2.5回	
3	嶋門下板	徳島	老門・空港・東発	ウチノ海	6,592.0	207.0	平日 5.0回 土日祝 5.0回	
4	嶋門下板	徳島	老門・東発	ポートレース嶋門	3,702.5	11.0	平日 12.5回 土日祝 11.0回	
5	嶋門上板	徳島	フジグラン・立道	ポートレース嶋門	6,845.0	154.5	平日 10.0回 土日祝 8.0回	
6	嶋門公園	徳島	大松東・松茂・空港	嶋門公園	5,917.0	-4,679.0	平日 5.5回 土日祝 6.5回	
7	応神北島	徳島	フジグラン・グリーンタウン	ゆめタウン	4,600.5	1,035.5	平日 6.0回 土日祝 6.0回	
8	鍛冶屋原	徳島	フジグラン・板野	鍛冶屋原	7,302.0	240.0	平日 8.5回 土日祝 7.0回	
9	名田橋	徳島	不動・ゆめタウン・板野・あすたむらんど	鍛冶屋原	6,434.0	-1,349.5	平日 9.0回 土日祝 8.0回	
10	応神藍住	徳島	前川・応神・ゆめタウン	道の駅いたの	4,102.5	1,133.0	平日 8.0回 土日祝 5.0回	
11	竜王団地	徳島	日開・竜王団地	フジグラン	2,863.0	38.0	平日 10.0回 土日祝 5.0回	「いいいドーム」等の前を経由する経路等に変更
12	龍島	徳島	浦庄	西麻植	6,428.0	207.0	平日 10.0回 土日祝 9.0回	
13	高原	徳島	フジグラン・高原	平島東	3,577.5	943.5	平日 7.0回 土日祝 5.0回	
14	神山	徳島	石井・オロノ	神山高校前	8,224.0	1,871.0	平日 9.0回 土日祝 6.0回	
15	佐那河内	徳島	大木南・中辺	神山高校前	4,746.5	-1,375.0	平日 6.0回 土日祝 5.0回	
16	勝浦	徳島	長柱	横瀬西	9,860.0	318.5	平日 9.0回 土日祝 8.0回	
17	あいさい	徳島	イオン・新浜・日赤病院	あいさい広場	2,141.5	-2,007.0	平日 5.0回 土日祝 5.0回	
18	橋	徳島	小松島	橋西	21,667.5	4,058.0	平日 13.0回 土日祝 11.0回	
徳島バス 小計					112,392	-2,334		
1	丹生谷	阿南医療センター	橋営業所	川口	6,407.0	1,219.5	平日 10.0回 土日祝 10.0回	
徳島バス南部 小計					6,407	1,219		
1	西祖谷線	三好病院玄関前	大歩危駅前	かずら橋夢舞台	11,352.0	340.5	平日 6.0回 日祝 6.0回	利便増進計画対象路線
四国交通 小計					11,352	340		
R9 計20系統 (徳島バス18系統、徳島バス南部1系統、四国交通1系統)					130,151	-775		

車両減価償却費等国庫補助金申請額まとめ（車両購入に係る補助）

		R9年度			R10年度			R11年度		
		取得年度	台数	対象路線名	取得年度	台数	対象路線名	取得年度	台数	対象路線名
徳島バス株式会社	新規取得 ノンステップバス車両台数	R9年度	6 台	鳴門下板線(2) 鍛冶屋原線(1) 鴨島線(2) 橘線(1)	R10年度	7 台	鳴門下板線(2) 鍛冶屋原線(1) 鴨島線(2) 橘線(2)	R11年度	7 台	鳴門下板線(2) 鍛冶屋原線(1) 鴨島線(2) 橘線(2)
	既取得 ノンステップバス車両台数 (過去4年間)	R8年度	7 台	鳴門下板線(2) 鍛冶屋原線(1) 鴨島線(2) 橘線(2)	R9年度	6 台	鳴門下板線(2) 鍛冶屋原線(1) 鴨島線(2) 橘線(1)	R10年度	7 台	鳴門下板線(2) 鍛冶屋原線(1) 鴨島線(2) 橘線(2)
		R7年度	7 台	鳴門下板線(2) 鍛冶屋原線(1) 鴨島線(2) 橘線(2)	R8年度	7 台	鳴門下板線(2) 鍛冶屋原線(1) 鴨島線(2) 橘線(2)	R9年度	6 台	鳴門下板線(2) 鍛冶屋原線(1) 鴨島線(2) 橘線(1)
		R6年度	7 台	鳴門下板線(2) 鍛冶屋原線(1) 鴨島線(2) 橘線(2)	R7年度	7 台	鳴門下板線(2) 鍛冶屋原線(1) 鴨島線(2) 橘線(2)	R8年度	7 台	鳴門下板線(2) 鍛冶屋原線(1) 鴨島線(2) 橘線(2)
		R5年度	6 台	鳴門下板線(2) 鍛冶屋原線(1) 鴨島線(2) 橘線(1)	R6年度	7 台	鳴門下板線(2) 鍛冶屋原線(1) 鴨島線(2) 橘線(2)	R7年度	7 台	鳴門下板線(2) 鍛冶屋原線(1) 鴨島線(2) 橘線(2)
	国庫補助金対象 車両台数	33 台			34 台			34 台		
	国庫補助金申請額	49,500 千円			51,000 千円			51,000 千円		

四国交通株式会社	新規取得 ノンステップバス車両台数	R9年度	1 台	西祖谷線	R10年度	0 台		R11年度	0 台	
	既取得 ノンステップバス車両台数 (過去4年間)	R8年度	0 台		R9年度	1 台	西祖谷線	R10年度	0 台	
		R7年度	0 台		R8年度	0 台		R9年度	1 台	西祖谷線
		R6年度	0 台		R7年度	0 台		R8年度	0 台	
		R5年度	1 台	祖谷線	R6年度	0 台		R7年度	0 台	
	国庫補助金対象 車両台数	2 台			1 台			1 台		
	国庫補助金申請額	3,000 千円			1,500 千円			1,500 千円		

※ノンステップ型車両の国庫補助金上限額は年間1,500千円
 ※国庫補助金対象期間は車両の耐用年数(償却期間)5年間

表1 令和9年度（R8.10.1～R9.9.30）

年度	番号	運行系統名	起点	経由地	終点	系統 キロ程	計画 平均 乗車 密度	計画 運行 回数 (回)	計画 輸送量 (人)	計画実車走 行キロ (km)	補助対象経常 費用の見込額 (円)	補助対象系 統の経常収 益の見込額 (円)	補助対象経常 費用から経常 収益を控除し た額 (円)	補助対象経費 の限度額 (円)	ト又はチのう ちいずれか少 ないほうの額 (円)	補助ブロック外乗入 部分、同一補助ブ ロック都道府県外乗 入部分及び他路線と の競合部分以外に係 るもの (円)	平均乗車密度 が5人未満の 路線 (円)	補助 対象 経費 (千円)	国庫補助金 申請額 (千円)	運行 予定者
						イ	ロ	ハ	ニ＝ロ ×ハ		ホ	ヘ	ト＝ホ－ヘ	チ＝ホ×9/20	リ	ヌ	ル＝ヌ×みなし 運行回数／運行 回数	ヲ	ワ＝ヲ×1/2	
9	1	鳴門公園	徳島	大松東・田ノ浦	鳴門公園	27.6	7.5	5.0	37.5	101,272.5	34,387,077	24,698,337	9,688,740	15,474,184	9,688,740	9,688,740		9,688	4,844.0	徳島バス
9	2	鳴門下板	徳島	大松東・東発・教育大	ウチノ海	22.5	7.0	6.1	42.7	100,881.0	34,254,143	29,163,688	5,090,455	15,414,364	5,090,455	5,090,455		5,090	2,545.0	徳島バス
9	3	鳴門下板	徳島	老門・空港・東発	ウチノ海	29.5	4.9	5.0	24.5	107,857.5	36,623,014	16,181,860	20,441,154	16,480,356	16,480,356	16,480,356	13,184,284	13,184	6,592.0	徳島バス
9	4	鳴門下板	徳島	老門・東発	ポートレース鳴門	18.1	4.5	11.9	53.5	158,172.5	53,707,472	29,129,047	24,578,425	24,168,362	24,168,362	8,812,751	7,405,673	7,405	3,702.5	徳島バス
9	5	鳴門上板	徳島	フジグラン・立道	ポートレース鳴門	20.5	3.7	9.3	34.4	138,876.0	47,155,345	19,152,389	28,002,956	21,219,905	21,219,905	21,219,905	13,690,261	13,690	6,845.0	徳島バス
9	6	鳴門公園	徳島	大松東・松茂・空港	鳴門公園	35.1	3.4	5.8	19.7	149,738.0	50,843,537	26,088,851	24,754,686	22,879,591	22,879,591	22,879,591	11,834,271	11,834	5,917.0	徳島バス
9	7	応神北島	徳島	フジグラン・グリーンタウン	ゆめタウン	16.4	4.2	6.0	25.2	72,267.0	24,538,259	11,404,455	13,133,804	11,042,216	11,042,216	11,042,216	9,201,846	9,201	4,600.5	徳島バス
9	8	鍛冶屋原	徳島	フジグラン・板野	鍛冶屋原	25.9	3.2	7.9	25.2	151,021.0	51,279,180	21,937,310	29,341,870	23,075,631	23,075,631	23,075,631	14,604,829	14,604	7,302.0	徳島バス
9	9	名田橋	徳島	不動・ゆめタウン・板野・あすたむらんど	鍛冶屋原	28.5	2.9	8.6	24.9	181,068.0	61,481,639	20,757,635	40,724,004	27,666,737	27,666,737	27,666,737	12,868,249	12,868	6,434.0	徳島バス
9	10	応神藍住	徳島	前川・応神・ゆめタウン	道の駅いたの	18.2	3.5	6.9	24.1	92,638.0	31,455,232	12,503,350	18,951,882	14,154,854	14,154,854	14,154,854	8,205,712	8,205	4,102.5	徳島バス
9	11	竜王団地	徳島	日開・竜王団地	フジグラン	12.7	3.0	8.2	24.6	76,835.0	26,089,324	12,788,417	13,300,907	11,740,195	11,740,195	11,740,195	5,726,924	5,726	2,863.0	徳島バス
9	12	鴨島	徳島	浦庄	西麻植	22.8	3.1	9.6	29.7	161,547.0	54,853,283	18,466,437	36,386,846	24,683,977	24,683,977	24,683,977	12,856,238	12,856	6,428.0	徳島バス
9	13	高原	徳島	フジグラン・高原	平島東	16.0	3.9	6.3	24.5	73,760.0	25,045,208	11,948,382	13,096,826	11,270,343	11,270,343	11,270,343	7,155,773	7,155	3,577.5	徳島バス
9	14	神山	徳島	石井・オロノ	神山高校前	29.3	3.2	7.9	25.2	170,088.0	57,753,380	26,042,173	31,711,207	25,989,021	25,989,021	25,989,021	16,448,747	16,448	8,224.0	徳島バス
9	15	佐那河内	徳島	大木南・中辺	神山高校前	27.8	3.1	5.6	17.3	115,982.0	39,381,688	17,534,158	21,847,530	17,721,759	17,721,759	17,721,759	9,493,799	9,493	4,746.5	徳島バス
9	16	勝浦	徳島	長柱	横瀬西	29.2	3.9	8.6	33.5	184,994.5	62,814,882	27,943,419	34,871,463	28,266,696	28,266,696	28,266,696	19,720,950	19,720	9,860.0	徳島バス
9	17	あいさい	徳島	イオン・新浜・日赤病院	あいさい広場	19.2	2.8	5.0	14.0	70,080.0	23,795,664	8,935,900	14,859,764	10,708,048	10,708,048	10,708,048	4,283,219	4,283	2,141.5	徳島バス
9	18	橘	徳島	小松島	橘西	32.3	4.9	12.3	60.2	290,705.5	98,709,052	43,405,238	55,303,814	44,419,073	44,419,073	44,419,073	43,335,680	43,335	21,667.5	徳島バス
徳島バス 小計										2,397,783.5	814,167,379	378,081,046	436,086,333	366,375,312	350,265,959	334,910,348	210,016,455	224,785	112,392	
9	1	丹生谷	阿南医療センター	橘営業所	川口	37.6	2.5	10.0	25.0	274,480.0	56,954,600	27,497,406	29,457,194	25,629,570	25,629,570	25,629,570	12,814,785	12,814	6,407.0	徳島バス南部
徳島バス南部 小計										274,480.0	56,954,600	27,497,406	29,457,194	25,629,570	25,629,570	25,629,570	12,814,785	12,814	6,407	
9	1	西祖谷	三好病院玄関前	大歩危駅前	かずら橋夢舞台	37.2	3.1	6.0	18.6	162,489.6	50,454,645	17,285,643	33,169,002	22,704,590	22,704,590	22,704,590	11,352,295	22,704	11,352.0	四国交通
四国交通 小計										162,489.6	50,454,645	17,285,643	33,169,002	22,704,590	22,704,590	22,704,590	11,352,295	22,704	11,352	
合計										2,834,753.1	921,576,624	422,864,095	498,712,529	414,709,472	398,600,119	383,244,508	234,183,535	260,303	130,151	

※ みなし運行回数は、計画輸送量（人）を5人で除した数値（端数切り捨て）

表2 平日1日当たりの運行回数が3回以上と認めた系統の概要

番号	路線名	理 由	運行回数	
			土曜	日曜祝日
		該当なし		

表3 「広域行政圏の中心市町村に準ずる生活基盤が整備されている」と認めた市町村の一覧

都道府県名	広域行政圏名	市町村名	指定の理由
徳島県	該当なし		

令和 年 月 日

国土交通大臣 殿

氏名又は名称 徳島県地域公共交通協議会
住 所 徳島県徳島市万代町1丁目1番地
代表者氏名 会長 奥嶋 正嗣

理由書

本年度申請する地域公共交通計画の認定の申請において、地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱第7条に規定する地域公共交通計画の計画期間が、補助対象期間に満たない期間が6月以下である理由については下記の通りです。

記

徳島県地域公共交通計画の計画期間は、令和4年4月から令和9年3月末となっており、補助対象期間に満たない期間が6月あります。令和9年4月以降の次期計画については、計画期間満了日までに策定することを確約し、認定申請いたします。

国土交通大臣 殿

徳島県地域公共交通協議会
会長 奥嶋 正嗣

確約書

地域間幹線系統の運行事業者である徳島バス株式会社の車両減価償却費等国庫補助金の申請に当たって、添付資料となっている補助申請車両に係る「ノンステップバス認定書」について、以下の事情により、提出期限である令和８年６月３０日までに提出できませんが、後日提出することを確約いたします。

１ 補助対象事業者並びに認定書を添付出来ない補助申請車両の申請番号及び合計車両数

補助対象事業者	認定書を添付できない補助申請車両の申請番号	合計車両数
徳島バス株式会社	94、95、96、97、98	5 両

２ 申請時に提出できない理由

補助対象事業者である徳島バス株式会社が導入を予定している車両「日野レインボー中型路線バス」のモデルチェンジに伴うノンステップバスの認定手続きに不測の日数を要しており、補助金の申請期限である令和８年６月３０日までにノンステップバス認定書の交付が受けられないことが、車両の購入先から徳島バス株式会社への連絡により判明したため。

３ 提出予定時期

令和８年８月頃

以上